



YANMAR

Information

2019 年 4 月 2 日

ヤンマー株式会社

高出力の産業用新エンジン「4TN107」 欧州排出ガス規制 Stage V 認証を取得



<「4TN107FTT」のツーステージターボ仕様>

ヤンマー株式会社(本社:大阪市、社長:山岡健人)は、2019 年より量産を開始する高出力産業用新エンジン「4TN107FHT」と「4TN107FTT」の2機種において、2020年から施行される新しい欧州ノンロードディーゼル第5次排出ガス規制(通称:EU Stage V)の認証を2019年3月11日に取得しました。

両エンジンは、2019年4月8日から14日まで、ドイツ ミュンヘンで開催される「bauma2019(国際建設機械見本市)」にて展示します。

■欧州ノンロードエンジン第5次排出ガス規制(EU Stage V)の概要

- ・欧州におけるノンロード移動機械に搭載されるエンジンに対する新しい排出ガス規制で、通称 EU Stage V と呼ばれ、エンジン出力値により2019年から2020年にかけて規制開始となります。この規制では、従来対象外となっていた19kW未満のディーゼルエンジンも新たに規制対象となります。
- ・19kW以上は、NO_x^{*1} や PM^{*2} の規制値が一段と厳しくなると共に、新たに PN^{*3} 規制が追加され、概ね現時点で、世界で最も厳しい排出ガス規制となります。
- ・エンジン機種により、市場において稼動するディーゼルエンジンの排出ガス制御部品に万が一不具合が生じた場合、および不正改造が行われた場合は、エンジンの運転を制限する制御が新たに必要となります。

■「bauma2019」出展について

・展示ブース

Hall A4 Stand 425

・展示するエンジン

4TN107FHT(シングルターボ) 排気量:4.6L、出力:90-110 kW

4TN107FTT(ツーステージターボ) 排気量:4.6L、出力:127-155 kW

「bauma 2019(国際建設機械見本市)」出展のお知らせ

<https://www.yanmar.com/jp/engine/news/2019/01/29/50346.html>

※1 NO_x :一酸化窒素(NO)・二酸化窒素(NO₂)など窒素酸化物の総称。

※2 PM :パティキュレートマターの略。ススなどの浮遊粒子状物質。

※3 PN :パティキュレートナンバーの略。従来の排出ガス内に含まれる一定単位あたりの粒子状物質の重量を規制するPM規制とは別に、一定単位あたりに含まれる粒子数の規制。

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功しました。以来、産業用ディーゼルエンジンを事業の柱とし、さまざまな市場へ商品・サービス・ノウハウを融合したトータルソリューションを提供する総合産業機械メーカーです。小型エンジン、大型エンジン、農業機械・農業施設、建設機械、エネルギーシステム、マリン、工作機械・コンポーネントの7事業を有し、グローバルにビジネスを展開しています。

「自然と共生し、食料生産とエネルギー変換の分野でお客様の課題を解決するとともに、未来へつながる社会とより豊かな暮らしへの貢献」をミッションステートメントに掲げ、世界の「都市」「大地」「海」の事業フィールドで、資源循環型社会“A SUSTAINABLE FUTURE”実現への貢献を目指しています。

詳しくは、ヤンマー株式会社ウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承願います。

【報道関係者お問合せ先】

ヤンマー株式会社 ブランドコミュニケーション部 広報グループ

E-mail: koho@yanmar.com